

- 皆さんこんにちは。今日の朝はあまり冷えませんでした。今週は最低気温が0℃近くの日もありそうで、冬の訪れを感じる寒さとなってきました。私のようなウインドブレーカーのズボンが手放せないオジサンと違って若い皆さんは大丈夫かもしれませんが、感染症が流行ってきているという報道もありましたので、健康には十分留意をして下さい。今日の終始業式ですが、2学期の終業式、3学期の始業式をまとめて行っています。始業式と終業式をまとめて行うという効率的なシステムを取っている学校は他にもありますが、11月のこの時期に3学期がスタートする学校は長野県内でも本校だけではないかと思います。深志高校のこのシステムは40年以上継続していると思われますが、新体制となった生徒会がいよいよ始動する時期にあわせて学期を切り替える、自分の夢に向かって最終版となっている3年生がこの時期にもう一度気持ちを切り替える、という意味でいいタイミングなのではないでしょうか。
- 夏休み明け以降、中学生学校説明会、合唱コンクール、生徒会役員選挙、研修旅行、全校クラスマッチ、とんぼ祭記念講演、大学連携ゼミ、卒業生による特別講義など多くの行事や取組みが行われました。生徒の皆さんが主体のもの、先生が中心のもの、ハイブリッドなもの、実施形態は様々ですが、どの行事や取組みも大きな事故等がなく実施でき、ご尽力いただいた生徒の皆さんや協力していただいた先生方、そして陰で支えていただいている方々に感謝申し上げます。
- さて、今述べたような行事や取組みについて、1学期に行われたことも含め、実際に経験した皆さんにお聞きします。やり方、内容に違和感や疑問、こうすればもっとよくなるのではといった感想、などをもったことはありませんでしたか。どうでしょう。先日、3年生と校長室で受験に関することで対話する機会がありました。話の最後に、10月30日に行われた防災訓練について疑問に感じたことを話してくれました。自分は足を怪我しているため、避難の際に早足で歩くことが難しく今回の訓練はバリアフリーでない部分があった、いざという時はどう行動すればよいか、といった内容でした。なんとなく防災訓練を行うのではなく、自分事として捉えることで疑問に思うことが生まれます。欠けていた部分を指摘してくれて嬉しかったですし、今後に生かしていきたいと思います。
- 8月の2学期始業式で、丸山真男さんの『『であること』と『する』こと』の話をしました。自由は置き物のようにそこにあるのではなく、現実の行使によってだけ守られる、言い換えれば、日々自由になろうとすることによって初めて自由でありうる。皆さんには深志生をする権利が与えられているが、深志生をすることはどういうことなのか、一人ひとりが心に留めて、自治と

は如何なるものか考え、自治の校風を追究し継承することで深志生をしてほしい、深志生をしようと努めてほしい。このような内容です。

- 生徒会を中心とした行事や諸活動、部活動等の様子を見ていると、生徒の皆さんが様々な場面で深志生をしていると感じています。9月に行われた中学生向けの学校説明会では、深志生をしている皆さんから中学生と保護者の方へ深志高校における高校生活を語っていただき、皆さんに続く後輩たちが深志生になりたい、と思えることに繋がったと思います。そこで、深志生をする中で、少しでいいので考えてほしいことがあります。3年生の皆さんは、今、余裕がなければ、受験が一段落したら考えてみてくださいね。深志高校の生徒の皆さんが主体となる様々な行事や諸活動は、先輩たちから受け継がれた考え方ややり方をベースに構築されていますが、すべてが「先輩たちがこうやってきた、こう教えられたからその通りにやらなければならない」のではないことは理解していると思います。あ、決して今の状況がだめだと言っているのではないですよ。そこは勘違いしないでくださいね。単に批判したり反対したりするのではなく、何のために行うのか、目的や目指すところはどこなのか、ふと考えてほしい。物事を客観的かつ多角的な視点から考えて本質を見抜く思考法を「クリティカル・シンキング」といいます。単に批判したり反対したりするのではなく、本質を考えることで、ネット上のニュースは本当か、新聞の論評は正しいのか、このような思考力を高めることに繋げてほしいと思います。
- 深志高校は生徒の皆さんの自主性を尊重し、規則というものを行使しないようにしています。それは、深志高校生である皆さんが自治の校風の追究と継承をしてくれること、自治と好き勝手を混同しないことを信じ、期待しているからです。「これでいいのか」と問うような、自分を見つめるもう一つの目を大切にして持ち続けてほしいと思います。
- 最後に、小学校、中学校、高校で経験する「始業式」「終業式」はこれで最後となる3年生へ。思うように伸びず不安な人や焦っている人も少なくないと思いますが、皆さんがここまでやってきたこと、これまで培ってきた自分の力を信じ、今やっていること、やっている教材を信じてほしい。前期、後期の特編授業を上手に使って、最後まで粘り強く地道に努力を続け、夢に向かって挑戦してほしい。先生たちはそんな皆さんを支え、心から応援しています。
- 1, 2年生へ。2学期期末考査が終わってほっとしているところでしょうか。これまでの生活を振り返り、これからの深志高校での生活で何を伸ばしたいか、自分のキャンパスにどんな絵を描きたいか考えてください。興味関心の幅を広げ、新たな出会いを大切にしてください。
終わります。